【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】令和6年10月23日(2024.10.23)

【国際公開番号】WO2024/111049
【出願番号】特願2023-515734(P2023-515734)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｌ　9/22(2006.01)
Ｈ０１Ｔ 19/04(2006.01)
Ｈ０１Ｔ 23/00(2006.01)
Ｆ２４Ｆ　8/30(2021.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｌ　9/22
Ｈ０１Ｔ 19/04
Ｈ０１Ｔ 23/00
Ｆ２４Ｆ　8/30

【手続補正書】
【提出日】令和5年3月9日(2023.3.9)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００６】
本開示に係る空気清浄機は、複数の第１放電電極を備え、複数の第１放電電極から発生した放電生成物を空間内の処理対象に向けて供給して空間の空気清浄を行う空気清浄機であって、複数の第１放電電極は、第１方向に延びて形成されており、第１方向に直交する第２方向に間隔を空けて配置された同極の電極であり、複数の第１放電電極との間で複数の第１放電電極から離隔して配置してあり、第１方向に延びて形成されており、複数の第１放電電極との間で電界を形成し、第１方向に見て複数の第１放電電極の中心部に配置され、複数の第１放電電極から発生した放電生成物を誘引する誘導電極を備えたものである。
【手続補正２】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
複数の第１放電電極を備え、前記複数の第１放電電極から発生した放電生成物を空間内の処理対象に向けて供給して前記空間の空気清浄を行う空気清浄機であって、
前記複数の第１放電電極は、第１方向に延びて形成されており、前記第１方向に直交する第２方向に間隔を空けて配置された同極の電極であり、
前記複数の第１放電電極との間で前記複数の第１放電電極から離隔して配置してあり、前記第１方向に延びて形成されており、前記複数の第１放電電極との間で電界を形成し、前記第１方向に見て前記複数の第１放電電極の中心部に配置され、前記複数の第１放電電極から発生した前記放電生成物を誘引する誘導電極を備えた空気清浄機。
【請求項２】
電気絶縁性を有し、前記複数の第１放電電極と前記誘導電極とを保持する保持部材を備

え、
前記複数の第１放電電極のそれぞれは、前記第１方向の両端部の一方に、針状の先端で構成されて放電が生じる放電点を有し、前記放電点とは逆側の端部が前記保持部材によって保持されている
請求項１記載の空気清浄機。
【請求項３】
前記誘導電極は、前記保持部材に保持される基端部と、前記基端部とは反対側の先端部とを有し、前記先端部の先端面が、前記第１方向において、前記複数の第１放電電極の前記放電点同士を結ぶ仮想線よりも前記処理対象側に位置している
請求項２記載の空気清浄機。
【請求項４】
前記複数の第１放電電極から発生する前記放電生成物とは異なる放電生成物を発生する第２放電電極を有する
請求項１～請求項３のいずれか一項に記載の空気清浄機。
【請求項５】
前記誘導電極は円筒状であり、
前記第２放電電極は、前記第１方向に見て前記誘導電極の内側に配置され、
前記第２放電電極と前記誘導電極との放電距離が、前記第１放電電極と前記誘導電極との放電距離よりも短い
請求項４記載の空気清浄機。
【請求項６】
前記誘導電極および前記第２放電電極の周囲を囲い、前記放電生成物による前記保持部材の帯電を防止する円筒状の遮蔽電極を更に有する
請求項２に従属する請求項４記載の空気清浄機。
【請求項７】
請求項１～請求項３のいずれか一項に記載の空気清浄機と、
内部を流れる冷媒と周囲に存在する空気との間で熱交換を行う熱交換器と、
空気の流れを形成し、前記複数の第１放電電極の上流に配置されて前記放電生成物を前記空間内に供給する送風部と、を有し、
前記送風部によって供給される空気が前記熱交換器を通過し、前記熱交換器を通過して空気調和された空気によって前記放電生成物を前記空間内に供給する空気調和装置。
【請求項８】
複数の第１放電電極を備え、前記複数の第１放電電極から発生した放電生成物を空間内の処理対象に向けて供給して前記空間の空気清浄を行う空気清浄機であって、
前記複数の第１放電電極は、第１方向に延びて形成されており、前記第１方向に直交する第２方向に間隔を空けて配置された同極の電極であり、
前記複数の第１放電電極との間で電界を形成し、前記第１方向に見て前記複数の第１放電電極の中心部に配置された円筒状の誘導電極と、
前記複数の第１放電電極から発生する前記放電生成物とは異なる放電生成物を発生する第２放電電極とを備え、
前記第２放電電極は、前記第１方向に見て前記誘導電極の内側に配置され、
前記第２放電電極と前記誘導電極との放電距離が、前記第１放電電極と前記誘導電極との放電距離よりも短い空気清浄機。